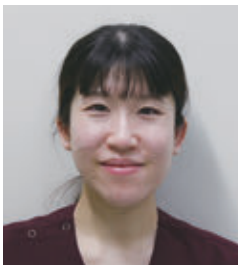
新任 異動のごあいさつ

●小児科　太田　あす香(おおた　あすか)先生



7月1日より三重病院の小児科に配属となりました、太田あす香と申します。医師としては5年目、小児科としては3年目になります。初期研修医および小児科医になってからも、四日市の県立総合医療センターで勤務しており、今回が初めての人事異動となります。慣れない環境や初めて扱う電子カルテ、初めての初診外来など、初めてのことばかりで、困惑することやご迷惑をお掛けすることも多々ありましたが、周りの皆様に助けていただき、早くも1ヶ月以上が経過しました。これまでと同じ疾患でも異なる管理方法を行っていたり、食物負荷試験を担当させていただいたりと、新たに学ぶことも多く、大変有意義な日々を過ごすことができています。12月からはまた転勤となる予定ですが、5ヶ月の間に多くのことを学ぶことができるように、勉強に励んでいきたいと思います。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

●小児科　青木　謙(あおき　けん)先生



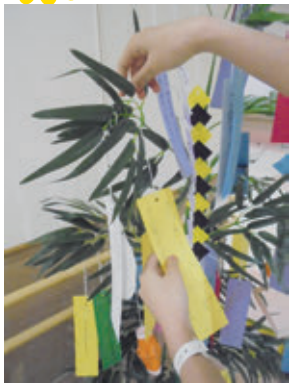
このたび三重病院小児科に勤務することとなりました、小児科専攻医3年目の青木 謙と申します。

小児科医として働き始めてから、日々さまざまな患児やご家族と関わる中で、子どもたちの診療には幅広い知識と経験が必要であることを実感しています。三重病院では、一般小児科診療をはじめ、これまで以上に多くの症例を経験し、一人ひとりの患児とご家族に丁寧に向き合える小児科医を目指して研鑽を積んでいきたいと考えております。

また、地域の先生方や院内の多職種の皆様との連携を大切にし、地域の子どもたちとご家族が安心して医療を受けられるよう、少しでも力になれればと思っております。

まだまだ未熟ではありますが、多くのことを学びながら、一つひとつの診療に真摯に取り組んでまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

2病棟の子どもたちの生活のひとコマ



7月7日は七夕でしたね！さて2病棟では、入院している患者さんにも季節や行事ごとを味わっていただこうと、『七夕飾り制作&飾りつけ会』を開催しました。慢性期の患者さんを中心に、五色の短冊に願い事を書いたり、提灯などの切り紙や夏野菜などの塗り絵の飾りを作ったりと、自由に制作する姿が見られました。また、急性期の患者さんにも自由に短冊を書いてもらい、飾れるコーナーを病棟内に設置しました。病棟内には手作りの天の川が流れ、星を散りばめたり飾りを吊るしたりした華やかな七夕飾りとなりました♪皆さんの願い事が叶っていますように…

（保育士　森田　清香）



